

<高校・大学等入学資金融資をあっ旋します>

市では、平成28年4月に高校・大学等に入学を希望するお子さんがいる保護者の方の経済的負担を軽減するため、入学時に一括して納入する入学資金等について、特定金融機関に対して融資をあっ旋します。

◆**申込の受付** 9月1日(火)～平成28年2月29日(月) ※土・日・祝日・年末年始を除く。合格発表の約1か月前までにお申し込みください。申込時に必要な書類は、申込書と同時に配布するお知らせをご覧ください。

◆**融資限度額** 120万円
 ◆**返済期間** 3か月の据置き期間を含めて4年以内※融資に伴う利子及び保証料は市が負担します。

◆**資格、要件**
 ①申込み時に市内に引き続き1年以上住所を有すること
 ②平成26年中の所得額が750万円以下であること
 ③市税を滞納していないこと
 ④金融機関の融資条件に合い、指定する保証会社の保証が受けられること
 ⑤この入学資金以外に同種の融資を受けていないこと

◆**申込書の配布場所** 市役所(第二棟2階教育委員会教育総務課、1階情報スペース)、各図書館※市ホームページからもダウンロードできます。

問合せ 教育総務課 教育総務係 ☎551・1930

教育委員会の権限に属する事務事業の管理及び執行状況を点検・評価し、外部

**平成26年度教育委員会の
事務事業を
点検・評価しました**

総務係 教育総務課 教育
 問合せ 教育総務課 教育
 総務係
 ☎551・1930
 任期は平成27年10月3日
 から平成31年10月2日まで
 です。

教育委員の任期満了に伴い、渡辺浩行氏が9月の市議会定例会において同意され、教育委員に再任されました。



教育委員
渡辺 浩行氏

**教育委員に渡辺浩行氏が
再任されました**

都等の公的機関が主催する作文コンクールで受賞した、全国規模のスポーツ大

平成27年度教育委員会表彰の表彰候補者の推薦を受け付けますので、国や東京都等の公的機関が主催する作文コンクールで受賞した、全国規模のスポーツ大

教育委員会では、教育、学術、技術、体育及び文化等に関して功績が顕著である児童・生徒、学校教職員並びに個人及び団体を表彰します。

平成27年度「福生市教育委員会表彰」の候補者を推薦してください

の有識者にご意見をいただき、報告書を作成しました。報告書は市役所情報サービスと市立図書館全館、市ホームページで閲覧できますので、ご覧ください。

◆**表彰対象期間** 平成26年12月1日から平成27年11月30日まで
 ◆**推薦期限** 11月30日まで
 ◆**推薦方法** 福生市教育委員会教育総務課(市役所第二棟2階)に備え付けの推薦調書に必要事項を記入し、直接持参または郵送してください。
 ◆**提出先** 〒197-8501 福生市本町5「福生市教育委員会 教育総務課教育総務係」
 ※推薦調書、表彰基準については、市ホームページからダウンロードすることができます。



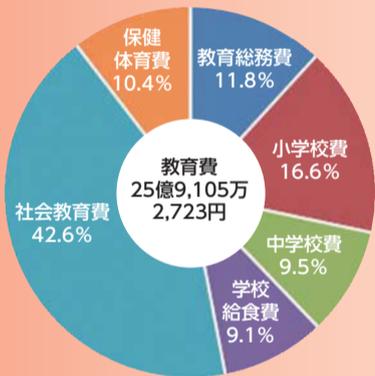
▲昨年度の表彰式の様子

会で入賞した等、表彰基準に該当する方の推薦をお願いします。
 被表彰者は、表彰審査会で審査を行い、教育委員会で決定し、平成28年3月に予定している表彰式で表彰します。表彰基準等、詳しくは教育総務課教育総務係までお問い合わせください。

問合せ 教育総務課 教育総務係
 ☎551・1930

～平成26年度教育費決算のお知らせと教育推進プランから実施した取組を紹介します～

平成26年度福生市一般会計及び特別会計決算が9月の市議会定例会で認定されました。一般会計決算額(224億2,453万7,477円)のうち教育費は11.6%の25億9,105万2,723円で、前年度と比較して3億9,530万6,483円の増額となりました。



教育総務費 3億481万278円
 教育委員会とその事務局に要した費用や、小中学校の教育指導に要した経費です。

小学校費 4億2,943万4,995円
 学校の運営や、学校施設の整備に要した経費です。

中学校費 2億4,643万4,182円
 学校の運営や、学校施設の整備に要した経費、またランチルームの運営に要した経費です。

学校給食費 2億3,643万575円
 小学校給食の調理及び給食設備に要した経費です。(食材費は給食費として保護者の方が負担しています。)

社会教育費 11億450万296円
 公民館、市民会館、図書館、プラザギャラリー、茶室「福庵」の運営や、青少年の健全育成、文化財保護などに要した経費です。

保健体育費 2億6,944万2,397円
 体育館、屋外体育施設や、スポーツの推進事業に要した経費です。

子どもたちの「生きる力」の育成

- 1 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進**
 - ・全小・中学校にスクールカウンセラーを週に1回、年間35回配置し、不登校児童・生徒に対する相談活動によって、学校復帰へ向けた取組を図りました。(相談件数 小学校:2,355件、中学校:955件)
- 2 確かな学力の定着**
 - ・ICTを活用した授業を実施し、ICT教育の推進を図りました。
 - ・小学1～3学年の国語と算数の授業を補助するため、授業指導補助員を配置し、一人一人の児童の課題に担任と連携して対応し、児童の基礎的・基本的な学力の定着を図りました。
- 3 社会的自立や国際性を備えた人間育成**
 - ・第三小学校、第四小学校、第二中学校で和楽器の指導を取り入れた音楽の授業や茶道体験等を実施し、郷土への愛着心や誇りをはぐくむ教育を推進しました。

生涯学習社会の推進

- 1 あらゆる機会・場所で自ら学び、社会参加と健康づくりができる環境の整備・充実**
 - ・明治期建築の貴重な住宅である旧田村家住宅を保存及び活用するため、取得しました。また、国登録有形文化財に登録されました。
 - ・公民館主催事業として、幼児から高齢者を対象に学級・講座等を77コース・425回実施し、6,770人の参加がありました。
 - ・わかたけ会館・図書館が老朽化のため、バリアフリー、地球温暖化対策に配慮した施設の改良及び増築工事を行いました。
- 2 連携・協力のコーディネーターの育成**
 - ・地域における積極的な活動を促進することを目的とし、市内で活動するボーイスカウト・ガールスカウト福生市連合育成会、福生市文化協会、福生市公立小中学校PTA連合会へ補助金を交付しました。

信頼される学校づくりの推進

- 1 地域に根付いた開かれた学校づくりの推進**
 - ・「家庭や地域と連携した福生市の学校教育」というテーマで、学校教育活動発表会を開催し、この発表を通して学校・家庭・地域の連携と協力を図りました。
- 2 教職員の資質・能力の向上**
 - ・リーダー養成研修や教育課題研修等、本市主催の教職員研修を実施し、教職員の資質・能力の向上を図りました。
- 3 教育環境の整備・充実**
 - ・すべての保護者を対象として、補助教材の一部と修学旅行費用の一部を補助し、保護者負担の軽減を図りました。
 - ・校庭の土の補充と排水設備の整備、校庭の一部芝生化を第七小学校で実施しました。

地域の教育力の向上

- 1 学校・家庭・地域が連携し、子どもの成長をはぐくむ仕組みづくり**
 - ・公民館で、自然と触れ合い異年齢の子ども同士が自立心を育む場として夏休み自然体験教室を実施し、1コース、9回開催し、106人が参加しました。
- 2 学社連携・融合の促進**
 - ・平成25年度に行った、市立図書館と学校図書館の蔵書一体管理により、調べ学習等への支援を行い、学校図書館の充実を図りました。
- 3 家庭の教育力の向上**
 - ・小・中学校全校に「家庭と子どもの支援員」と「スーパーバイザー」を配置し、いじめや不登校等、生活指導上の課題に対応した支援を行いました。

